

【様式 2】

②食育月間以外の月の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	島根県
取組市町村名 取組団体・企業名	吉賀町 (七日市公民館、吉賀町食生活改善推進協議会七日市班)
取組の名称	ふれあい郷土料理教室
実施時期	令和4年11月17日
取組内容	【対象者】 吉賀町立吉賀中学校で3年生の生徒21人 【内容】 食生活改善推進員より調理を始める前に、和食がユネスコの無形文化遺産に登録されていることや、伝統的な食文化は、高齢化などによって食に関する技能や知識などの継承が難しくなり失われようとしていること、そのため地域独自の優れた伝統的な食文化を次の世代に伝えていくことが大切であるということをお話いただきました。 この日の献立は角寿司、煮ごみ、白和え、けんちん汁です。どれもこの地域の行事になくてはならないものです。料理の由来や、地元の野菜を豊富に使用し、天然のだしをとり、うまみを生かしていることなどもお話ししました。 その後、実際に食生活改善推進員と調理実習を行いました。角寿司の押し型は初めて体験する生徒たちも多く、見た目もきれいに盛り付けるなど悪戦苦闘しながら料理を完成させました。 郷土料理作りを体験した生徒たちからは、「角寿司を作る時に木のわくを使って上から押して作るという事を初めて知った」、「今日の郷土料理がすごく美味しかった。まだ食べた事がない人に郷土料理教教室行って食べてもらいたい」「食改さんと交流しながら、作った事のない郷土料理を体験する事ができて良かった」との感想が聞かれました。 吉賀町の豊かな自然や食文化を自慢に思い、これからもこの地域に伝わる郷土料理を次の世代に伝えていきたいものです。

